



2023年度 ことりぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有岡史季

4月28日発行

執筆者 渡菜々子

🌸ご入園・ご進級 おめでとうございます🌸

🌸 やわらかな日差しの中、園庭の桜も満開になり新年度を迎えることができました。🌸

入園式で新しく1人の友達を迎え、新生ことり組9名のスタートです。新しい教室、新しい教師... 環境の変化に緊張する様子もありましたが、ワクワクと期待を背負って褒められている姿も見られ嬉しく思います。

毎日に年中の生活に慣れる中で「先生見て！聞いて！」などの自己発信の声や友達と元氣いっぴい遊ぶ姿も多く見られるようになりました。フルーツバスケットや爆弾ゲームなどの集団活動の中で、鬼になった友達に質問したいことがあるかと問いかけると、全員が手を挙げて沢山質問をしてくれたり、サークル活動ではお休みの日の楽しい思い出や今日の遊びの中で楽しかったことなどを話してくれたり... それぞれの思いを言葉にして発表してくれる姿が多く見られました。

更に友達との繋がりを築め、どんどん成長していく姿を楽しみに、寄り添っていきたいと思います。自分らしさを発揮し、伸び伸びと体を動かし、一人ひとりが毎日楽しかったと思えるような園生活を送ることができるよう精一杯励みたいと思います。保護者の皆様とも、子どもたちの成長と共に喜び、一緒に交え合っていきたいと思ひます。

🌸 一年間、どうぞよろしくお願い致します。 🌸 ことり組 担任 渡菜々子

楽しいことがいっぱい！！

4月はこいのぼり制作やリズム運動、運動遊び、園外保育、絵具自由画、クレパス自由画、リトミック、誕生会など楽しい活動が盛り沢山でした！特に制作では一人ひとりが楽しそうにこいのぼりを作り、「また作りたい！」と話してくれる子どもたちがいてとても嬉しかったです！また、運動的な活動にもたくさん取り組み、全員が伸び伸びと体を動かし、楽しむことができました。来月も運動遊びやリトミックほもろん、野坂山散策や春の遠足など楽しいことがたくさん待っています！1つ1つの活動を心から楽しみ、子どもたちと喜びを共有していきたいと思ひます。

美味しい会食

会食が始まりました。食欲旺盛でもりもり食べることり組のみんぼです。年中ではお箸を使って食事することを定着させていきます。友達に刺し身や揚げ、おしんこがある姿も見られます。是非ご家庭でもご指導下さい。又、苦手なものは自分から発信し量を減らすことで完食する喜びを味かえるよう働きかけています。何より楽しい時間になるよう心がけていきたいと思ひます。

お願いいたします！

いつも廃材提供、ありがとうございます！

制作で作ったものを持ち帰る際、絵本袋に入らない場合、紙袋に入れて帰ります。

ご家庭で大きな紙袋がありましたらお持ちください。



ご入園・ご進級

おめでとうございます。

かわいい子ども達とたくさん

遊んでたくさん笑って元氣

いっぱい過ごしたいと思ひます。

「やってみよう」「できた」の

気持ちを大切に、子ども達

一人ひとりに寄り添っていきたく

思います。1年間どうぞ

よろしくお願い致します。

山登 裕子



2023年度 ことりぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有岡史季

5月31日発行

執筆者 渡菜々子

晴れ渡った空に、新緑の木々。すがすがしさを感じる季節になりました。新年度がスタートして、あ、という間に2ヶ月近く経ちます。年中児の生活にも慣れ、好きな遊びの際には、園庭で伸び伸びと身体を動かしたり、友達と鬼ごっこや「まるまさんが転んだ」を楽しんだり、制作遊びでは真剣な表情で集中して取り組んだり... 遊びの中でも年中児らしさが見られってきました。また徐々に友達との深い関わりが増えてきました。じゃんけんが定着してきた子どもたちは順番を決める際にじゃんけんを決めようと提案したり、言葉による伝え合いが増えたり... 日々様々な場面で子どもたちの成長が見られ嬉しく思います。一方で関わりが深くなってきた分、思うようにいかないことがあり、泣いてしまうこともあります。しかし、思い通りにいかない経験をすることで、自分の思いを伝え、友達との思いを聞くことを通して自分の気持ちをなんとか調整しようとする成長に繋がります。一人ひとりの思いを受け止め、丁寧に寄り添っていきたいと思います。

野坂山散策に行きました!

5月18日、ひかり組と一緒に野坂山散策に行きました。遊歩道を通り、穴窯池周辺の川が流れているところや広場で遊びました。涼しい風に包まれているお花を探したり、松ぼっくりを集めたり、池の魚を観察したり... 広い自然の中で、ぶらりと遊ぶことができました。暑い日差しの中でしたが、子どもたちは疲れる様子もなく、力強く歩いていました。随分体力もついてきたようです! 野坂山で見つけたお花や松ぼっくりを持って帰り、早速教室に飾ったり、遊びに取り入れたいと思っています。楽しい春の日でした!

◇ お箸に挑戦!! ◇
 + 会食の際、お箸で食べようと挑戦する姿が増えてきました。
 * 5月の中旬、管理栄養士の藤原さんがことり組に来てくださり、お箸の持ち方や食事のマナーについてお話をしてくれました!
 ◇ お箸の持ち方の前に、まずスプーンフォークの握り方を確認しました。このとき握りが見られるとお箸に移行しやすいです! 抵抗なくお箸に親しめるよう、小さく切ったスポンジを積み上げたり、お皿に入れたり、小麦粉粘土で丸くしたものを弾いたり、お箸を使った遊びを提供して下さり、皆で楽しみました! また、食事のマナーについて説明を聞いた子どもたちはその日からお皿を持って食べること、座り方、片付けがないうことなど、一人ひとり意識して食べる姿が見られました。
 ◇ お箸は一人ひとりのペースに合わせて援助していきたいと思っています。

遊びの中の学び

幼稚園教育要領の中で、次世代を生きる子どもたちの幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)が示されました。これは、決して強要されるべき到達目標ではなく、教師が保育を計画したり指導したりする上で踏まえておきたいポイントです。毎月の学びの芽のコーナーでは是非、どんな姿が育っているのかを参考にしながら読んでいた方がと思います。

～ 10の姿～

〈健康な心と体〉 〈自立心〉 〈協同性〉

〈道徳性の規範意識の芽生え〉 〈豊かな感性と表現〉

〈社会生活との関わり〉 〈思考力の芽生え〉 〈自然との関わり・命尊重〉

〈言葉による伝え合い〉 〈数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚〉

〈エピソード：てんとう虫探し〉

好きな遊びの際、テラスに出てダンゴムを探しやてんとう虫探しに夢中な子どもたち。そんな中、H君がてんとう虫を捕まえたが、よく見ると赤と黒の色ではないことに気づきました。一緒に観察していたYちゃんが「これは違う種類の子のてんとう虫じゃない?」と言出し、近くにはいたI君が「図鑑を見て探してみよう!」と提案!! 図鑑で調べてみると捕まえたのとくらべててんとう虫が載っていました。3人は「これだ!!」と喜び、じっくり観察していました。

このエピソードから〈自然との関わり〉が見られ、子どもたちの〈言葉による伝え合い〉により、更に知りたいという興味や探究心へと広がりました。



2023年度 ことりぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有岡史季

6月23日発行

執筆者 渡菜々子

色鮮やかなあじさいが咲き始める季節になりました。不安定な天候が増えてきますが、教室で制作活動に集中したり、好きな遊びをじっくり楽しんだり、ホールでは伸び伸びと身体を動かしたり... 天候に左右されることなく元気な子どもたちです。年中思の生活にもすっかり慣れ、次にある行動を自分で考えることができる姿が多く見られるようになりました。また、異年齢児との交流も増え、更にお兄さん・お姉さんらしさを發揮しています。いちご組と合同で遊んだ際には「水で遊ぶ?」「このおもちゃはこうやって使う」と優しく声を掛けて一緒に遊ぶ姿が見られました。他にも、たんぽぽ組と合同で園外保育に行った際には、たんぽぽ組の友だちと手を繋ぎ行き帰りの道中、元気よく引張、てく水たり、鯉やダンゴムシの生き物と一緒に観察したり... 小さいクラスの友だちに優しく関わる姿から相手を思いやる気持ちが育っていることを感じます。とは言えまだ「まだ」成長途中... 時には、「見てほしい・認めてほしい」という気持ちも多く見られます。出来たことをたくさん褒め、挑戦しつづける気持ちを受け止め、支えています。これから子どもたちのありのままの姿を受け止め、自分らしさが更に發揮できるよう見守っていきたいと思います。



花の日礼拝



6月12日には、花をまかせとして、1つ1つの花を美しく創造してくれたことに神さまに感謝し、私たちも同じように命を与えられ、愛されている中で成長できている喜びを分かち合う花の日礼拝をお捧げしました。それぞれの家庭から持ち寄った花で、みんなと一緒にフラワーアレンジメントを行いました。「この花は下の方にある!」「ここに白いあじさいはどこにある?」「この花、いい匂いがある!」と人ひとり花に親しみながら楽しむ姿がありました。出来上がった花と、みんなで作った感謝の気持ちを示したカードを持って、教師が消防署を訪問しました。翌日、子どもたちに消防署の方々の様子を伝え、嬉しい気持ちを分かち合うことができました。

遊んでいる中の「エピソード」：ハンバーガー屋さん



ミニコンサート



ことり組になり、初めてのミニコンサートを行いました。

6月上旬に群読を始まりましたが、子どもたちの覚えるスピードは驚くほど早く、あ、という間にスラスラと言えるようになりました。初めは全員で声を合わせることを楽しんでいましたが、「人言えるかな?」と投げかけてみると、みんなは自信満々の表情で返事をしてくれました。そこで保育参観見の日にミニコンサートをしようと思案すると、みんなは目を輝かせ、「やったー!」と賛同する声があがり、緊張するけど頑張りたい!と意欲的な子どもたちの発信も見られました。当日は緊張する姿もありましたが、沢山の人の見知らぬ子どもたちなりに精一杯表現することができました。何より発表までの取り組みの過程で「群読や歌を通して、友だちと声を合わせる心地良さや楽しさを味わい、表現すること(自信を持てるようにする)」というねらいが達成できたことを嬉しく思います。



ホールで好きな遊びをしていた際、積み木で遊んでいたT君がお店の形に並べ、「いらっしゃいませ!」と呼び掛けていました。I君が「何屋さんですか?」と尋ねると「ハンバーガー屋さんです!」と答えました。2人のやりとりを見ていた他の子どもたちが「私も! 私も!」とどんどん集まり、お客さんと店員さんに分かち、ごっこ遊びを楽しんでいました。すると「ハンバーガーを作りたい!」という発信があり、制作遊びへと広がりました。このエピソードから友だち同士の間接による伝え合いの姿や、自分たちで実際に作ろうと考える、思考の芽生えの姿が見られました。教師は子どもたちの「したい!」が実現できるよう、材料を準備し、とんとん遊びが広がるような声掛けをしています。



2023年度 ことりぐみ



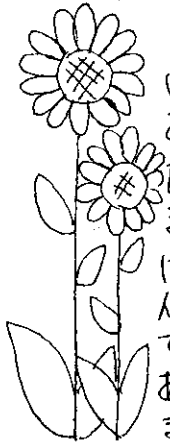
クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有岡史季

7月20日発行

執筆者 渡菜々子



日差しが強まり、夏を感じるような暑い日が増えてきました。水遊びが始まり、子どもたち。ほ冷たい水が心地良く、心と身体を解放して楽しむ姿が見られます。毎日がとても楽しく、あという間の1学期でした。入園、進級当初、新しい環境や生活にドキドキしていた子どもたちも今ではすっかり年中児の生活に慣れ、好きな遊びを見つけてじゅくりと遊ぶ姿が見られます。友だちと遊ぶ中で、言葉による伝え合いが活発になり、試行錯誤しながら一緒に制作に取り組むなどの深い関わりも見られ嬉しく思います。また、当番活動にも積極的に取り組んだり、自分一人で出来ることが増え、成長を感じます。この1学期で大きく成長した子どもたちです。さあ、いよいよ明日からは楽しい夏休みです。お休みの間も神さまのお守りと恵みがありますように、お祈りしています。1学期の間、保育へのご理解とご協力をありがとうございました。2学期も1人ひとりと丁寧に向き合っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

大盛況!! ハンバーガー屋さん

ホールで積み木を使ったごっこ遊びを楽しんでいた際、「ハンバーガーを作りたい!」というあの子の発信から始まったハンバーガー屋さん。好きな遊びの時間をたっぷり取り、子どもたちと一緒にじゅくり制作に取り組みました。丸めた新聞紙に紙袋や茶色の模造紙を貼り「パンズ」を表現したり、ハンバーガーやサラダ、チーズなどはもろろ、ハムやベーコン、魚などの具材もそれぞれ好みに合わせて作り、「ウラグもあるぞ!」「ホットケーキも食べたことある!」とその他の商品もどんどん子どもたちからアイデアの発信があり、様々な素材を使って表現することができました。どんなハンバーガー屋さんにするかとワクワクしながら各自牌かせ、友だちと様々なことを共有しつつ制作する姿が頼もしく思えました。そのような子どもたちの主体的な姿を大切にしたいと思い、教師は作り方などを指定せず、必要な材料だけ用意しておき、子どもの様子を見守るよう心掛けました。しかしながら、作りたいもののイメージはできても、それを形にすることはなかなか難しいことです。試行錯誤しつつ、それでも難しい時には教師の手や知恵を借り、そこで得た気づきを基に「自分で作る!」と再び制作に取り組んでいきました。またその中で、正しいほさみの扱いが定着し、複雑な形がどんどん切れるようになり、諦めずに最後まで取り組む姿が見られたり、益々制作が楽しくなり、盛り上がる様子が見られました。そして、たくさんの商品が完成し、お店が開店すると、店員とお客さんに役割分担し、遊びを楽しんだり他のクラスの友だちを誘ったり...更に遊びが広がっていきました。また、遊びが展開していく中でお金やメニューが必要なことに気が付いたり、店員の役割が分かるよう(にエプロンやマイクを作ったり...実際にお客さんに来てもらうことで「もっとこうしたい」「こんなのがあった方がいい」と更に深まっていきました。

この遊びを通して、自分で作る喜びや友だちと協力し合って遊びを進めていく楽しさを十分に味わうことができました。子どもたちの発信をしっかりと受け止め、その思いを実現できるような材料を準備し、一緒に制作を楽しむことを大切にしながら、2学期も子どもたちの遊びを支えていきたいと思っております。



遊びの中の学びの芽 <エピソード: 椅子取りゲーム>

ことり組ではよく椅子取りゲームやフルーツバスケット、宝探しなどの集団遊びが盛り上がります。その中でも特に椅子取りゲームは子どもたちの大好きなゲームの一つ。音をよく聞き、止まった瞬間におく椅子に座ろうとしますが、友だちの方が早かったり、同じタイミングで座わり、じゃんけんが負けてしまったり...初めの頃は悔しくて泣いてしまうことが殆どでした。しかし、最近では悔しい気持ちと堪え、離れた椅子にすぐ座わり応援する姿が見られます。思わぬ泣いてしまう子も「次は頑張る!」と悔しい気持ちをバネに次に活かそうとする姿も見られます。ルールのある遊びを通して、「勝って嬉しい」「負けて悔しい」という気持ちを経験したり、ルールを守ろうとする規範意識が芽生えたり...遊びの中から成長を感じることもできました。





2023年度 ことりぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有岡史季

9月15日発行

執筆者 渡 菜々子



夏の暑さも和らぎ、秋の匂いや気持ちの良い風が感じられるようになりました。

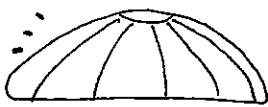
楽しい夏休みが明け、元気に登園してきた子どもたち。夏休みの間も神さまに守られながら安全に楽しく過ごせたことと思います。

9月1日から2学期が始まりました。教室では様々な素材や箱などの廃材を使って自分の考えているものを表現したり、園庭では集団遊びやルールのある遊びを友達と一緒に楽しんだり…元氣いっほいなことり組のみんなです。鉄棒や遊びの中で新しいことに挑戦しようとする姿が見られ、頼もしく思います。でも中には失敗したら、上手くいかぬかなど不安があり、中々一歩を踏み出せない子どもたちもいます。教師は、失敗しても大丈夫だよということ伝え、安心して挑戦できるように声を掛けています。子どもたちの「出来た!」「楽しい!」の気持ちを大切に一人ひとりに寄り添い、背中を押し、この2学期で様々なことに自ら挑戦できるように支えていきたいと思ひます。また、2学期は運動会や秋の遠足、

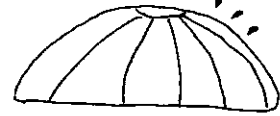
クリスマスなど楽しい行事が盛りだくさんです。1つ1つの行事や日々の保育の中でたくさんの成長

が見られるよう、一人ひとりに寄り添い、丁寧に関わってきたいと思ひます。

2学期もどうぞよろしくお願ひ致します。



息を合わせてバルーンも!



1学期の終わりにバルーンに触れた子どもたち。ホールでの好きな遊びの際に教師が出してくると、子どもたちは何も言わなくても持ち、バルーンをバクバクさせて楽しむ様子が見られます。2学期からは運動会に向け、友達と息を合わせて1つのバルーンを操ります。子どもたちにとっては大きなバルーンです。バルーンを大きく上げて膨ませ、すぐに身体を使って押さえるのですが、「タイミング」がずれてしまうとしぼんでしまったり、バルーンの中にボールを入れて上に飛ばすときにも、みんなの息が揃わないと成功しなかったり…難しい場面にも出会います。自分1人が出来ていてもみんなと力を合わせないとできないということや、一人ひとりが欠かせない存在であるということを通して気づきます。その中で、「持つ手はこたえる」「もっと引っ張って!」「おくに立てるまうに忍者座りにしよう!」と子どもたち同士で教え合う姿も見られるおにほり嬉しく思ひます。

バルーンを通して他者の姿に気づき、仲間意識が芽生え成長していく子どもたちにワクワクしています。ことり組 一丸と存て行うバルーンを楽しみにしていてください!

ことり組に仲間が増えました!

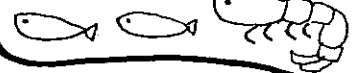
遊びの中の学びの芽

エピソード: 制作遊び

「敦賀祭り」が4年ぶりに再開され、初めてお祭りと出会う子どもたちはその話で持ち寄りです。そんな中、制作遊びをしていると、新聞紙で輪を作り、輪投げをしている子がいました。教師が「お祭りのゲームを沢山作たら楽しいじゃありませんか?」と投げかけると、みんなワクワクした表情で色々なゲームを作ろうか考え始めました。自分たちが経験した遊びを思い出し、結局ボール投げを作ることに…教師が土台にある段ボールに穴をいくつかあけていて、子どもたちは新聞紙でボールを作り始めました。しかし、大きなボールを作ってしまったH君。いくら投げても穴には入りません。段ボールに透がいて隙があると、穴とボールの大きさの違いに気がつきました。そこで、今度は穴に入る大きさのボールを作りました。試してみると、穴に上手く入って大成功!! 嬉しそうな表情を見せてくれました。大きいボールが入らなかつたことを失敗では無く、気づきと捉え、もう一度考えて作り直す…その姿に、仕組みを考え試行錯誤する「思考の芽生え」が育まれていることを感じました。

ことり組に2種類のメダカ(楊貴妃と夜桜)と1匹のえびが仲間に加わりました!

ことり組のみんなで大切に育てたいと思ひます!





2023年度 ことりぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園 園長 有岡史季
10月4日発行 執筆者 渡菜々子

心地の良い秋風が吹き、木々が色づき始める季節となりました。過ごしやすい気候の中、伸び伸びと身体を動かし園生活を楽しんでます。運動会に向け、大好きなダンスやバルーンに取り組む子どもたち。「お家の人たちに早く見せたい!」と日々期待が高まっています!! 今月のクラスだよりは、運動会スペシャル号!! 運動会の見どころをたっぷり紹介します!

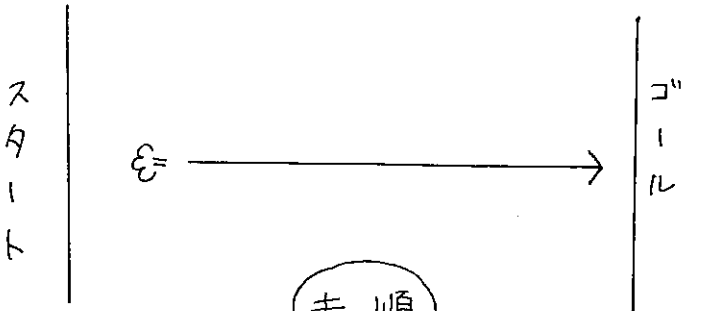
今年の運動会のテーマは……

さかせよう ~いろとりどりのえがおのはな~

* 子どもたちそれぞれの持つ個性を色とし、一人ひとりその子らしい花のような素敵な笑顔が咲かせられるような運動会にしたいという願いを込めてテーマを決定しました。大好きなご家庭の方々に見ていただくのを楽しみにしている子どもたちです。当日は不安や緊張があると思いますが、ありのままの姿を受け止め、明るく笑顔で支えていきたいと思ひます。温かいご声援を、よろしくお願ひ致します!!

<プログラム No.1 かけっこ>

園児席 優先席 本部



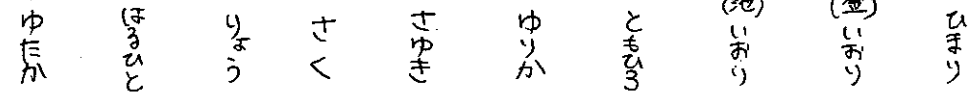
1	ゆりか	ともひろ	りょう	金澤いおり	ゆたか
2	池田いおり	さく	はるひと	さゆき	ひまり

園庭やホールで歩くことが大好きな子どもたち。鬼ごっこやかけこでほとんど足が速くなる子どもたちに成長を感じます。去年よりも長い距離をカー杯駆け抜けます。優先観覧席からの大きな声援をお願いします!!

<プログラム No.3 ダンス・バルーン>

ダンス ポポポポーズ

園児席 保護者優先席 本部



ことり組の子どもたちは体操や音楽に合わせて踊ることが大好きで、教師が前で踊ると何も言わなくてもすぐに真似をし、「もう1回したい!」とやる気満々です。一人ひとりが元気に溢れることり組にピッタリなポポポポーズ! 取り組みでは何度も口ずさんで踊る姿が見られ、嬉しく思います。見どころが沢山あるダンスと存じます!

- ① フワフワおしり!! 「フワフワおしりもおもしろい」の部分では、個性溢れるお尻の振り方がとってもかわいらしいです!
- ② 交互の動き!! 「レゾレゾ カシカシ」の部分では、赤と青のポンポンを交互に立って振ります!
- ③ ポーズ!! 仕上げの終わりの「ポーズ」に合わせてかわいいポーズをお楽しみに……!!

バルーン あいうえおんがく

見どころ!!

メリゴーランド

バルーンを片手で持ち、もう片方の手は「ますぐ」と伸ばし回転します。指先で「ますぐ」伸ばし、目線も指先に!! 意識して取り組む姿が素敵です!

パラシュート

みんなで息を合わせ、バルーンの中に空気をためます。カブトに合わせた息の合った動きや、ふわふわと膨らむバルーンに注目です!

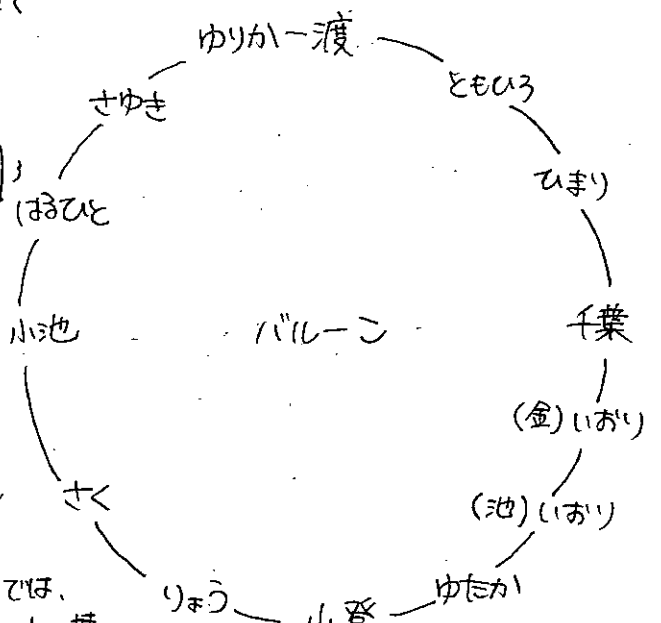
お家

「お家」の合図に合わせて、お家を作ります。「ますぐ-ますぐ」と言いながらお家を膨らませます。そして最後は「グアラッ!!」終わりまで目が離せません!

お家

みんなで息を合わせ、バルーンの中に空気をためます。カブトに合わせた息の合った動きや、ふわふわと膨らむバルーンに注目です!

<<保護者優先席>>



1学期から取り組み始めたバルーン。お家の技では、バルーンの中に入って広い空間を楽しんだり、パラシュートの技では、大きく膨らむことを楽しんだり... 子どもたちのお気に入りです。取り組みの中で、自分1人が出来ていても、大きなバルーンを操ることは難しいと知り、友だちと息を合わせることの大切さを感じました。アツアツな音楽に合わせて友だちとつながり合ってたくさん技を披露します! 技が決まったら拍手をお願いします!

お知らせ

ことり組に新しく女の子が入園しました! 名前は **堂前 陽葵** さんです! おままごとや園庭で遊ぶことが好きで、早速友だちとも打ち解け楽しそうに遊ぶ姿が見られます。可愛い笑顔が素敵です! どうぞよろしくお願ひします。





2023年度 ことりぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有岡史季

11月17日発行

執筆者 渡葉々子

肌寒い季節となりました。秋の終わりが近づき、冬の訪れを感じます。先月の運動会では素敵な笑顔を見せられました。取り組みの過程の中で多くの思いを味わい、本当に大きく成長しました。そして当日、大勢の前でダンスやパルコを表現し、沢山の拍手をもらい更に自信がった子どもたちです。運動会を経験し、意欲的に当番活動をしたり、友だちと一緒にいじくりと遊びを楽しんだりする姿が見られます。また、仲間意識が高まり、普段の集団生活の中でも友だち同士で声を掛け合ったり、友だちの良いところを発表してくれたり、よりクラスの仲が深まってきました。その一方で、思うようにいかないときもあります。しかし葛藤しながらも自分の思いを言葉で伝えたり、気持ちの折り合いを付けたり、相手のことを受け止めたり... 子どもたちだけで解決しようとする姿が見られます。身体も心も伸び伸びと成長していることを実感します。

2学期も残りわずかですが、益々伸びようとする時... その成長をしっかりと支え、一人ひとりと丁寧に関わってきたいと思います。

芋掘り遠足・焼き芋パーティー・クッキング

10月12日、気持ちの良い秋晴れの中、芋掘り遠足に出掛けました。畑に到着すると、子どもたちのやる気は満々。説明を聞き、すぐに取っかかりです！中々掘れないときには、「誰か手伝って!」「一緒に掘ろう!」「手伝おうよ!」などの声を掛け合う姿がありました。他にも他学年の友だちと協力しながら掘る姿も見られ、良き交わりの時にもなりました。クッキングでは「せつまいもパイ」を作りました。子どもたちと一緒に手を洗い、ハイシートで包みます。フォークを使って端を押えたり、上に穴を開けたりする姿は真剣で、出来上がりを楽しみに待ちました。完成したパイは、外はサクサク!中はふわふわ!笑顔溢れる美味しいクッキングになりました。そして11月7日には焼き芋パーティーを行いました。ひかり組に芋の準備を教わり、火に投下! 待っている間は芋の絵本を楽しんだり、おにぎりを握ったりしました。甘くておいしい焼き芋をみんなでお楽しみすることができました。自然の恵みを下さったお農家さま、そして大切に育てて下さった農家の皆様へ感謝です。

遊びの中の学びの芽 エピソード: 段ボール製作

段ボールで被り物を作っていた友だちを見て、「たまごものを何か作りたい!」と発信がありました。そこで子どもたちと話し合い、乗り物を作ることに決めました。「車」「電車」それぞれに別に分かれて作ります。穴を開ける難しい作業は教師が行いましたが、子どもたちも一生懸命になってタイヤやハンドルを作ります。完成かと思いましたが、更に「色を塗りたい!」と声が高まりました。色を付け、しばらく遊んだ後にも「ロボットを作りたい!」「ロボットを作りたい!」と子どもたちの意欲は止まりません。「やりたい」の気持ちを大切に、一緒に制作に励みます。「鍵を付けたら本物みたい!」「お母さん運転する時、足で何か踏んでいる!」など自分たちの知っているものを話し合い、形にしています。どの廃材を使えばブレーキやアクセルのペダルになるか、鍵はどこに挿すか、試行錯誤しながら制作に取り組みました。完成したものに色を付けるときにも「右側を塗るから反対側も塗ってあげる?」「このライトは黄色がいいかも!」と子どもたちの声がかぎ交り、素敵なものが完成しました。完成後は、自分たちで遊んだり、他学年の友だちを乗せてあげたり、制作から完成まで存分に楽しんだ子どもたちです。

① 制作の姿から... 自分たちで使う材料を考えたり、工夫したり、と思考力の芽生えがみられました。また、一人で作るのではなく、友だちと協力しながら共通の目的の実現に取り組む協同性の姿もみられました。

② 話し合いの姿から... 作りたいものをイメージし、それを友だち同士で共有することや、役割を分担しながら制作を進めていくなど言葉による伝え合いの姿がみられました。



お知らせ!

ことり組に新しく女の子が入園しました! 名前はお高橋心震さんです! 話すことが大好きで、友だちと楽しもうと会話する姿が見られます。伸び伸びと身体を動かして、元気いっぱいです! どうぞよろしくお願ひします!

たかほし こころ
高橋心震

お願い

いつも廃材提供、ありがとうございます! 制作で作ったものを持ち帰る際、絵本袋に入らばいい場合、紙袋に入れて帰ります。ご家庭で大サイズの紙袋が、ありましたらお持ちください。



2023年度 こひりぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園 園長 有岡史季

12月 21日 発行 執筆者 渡菜々子



寒さも少しずっ厳しくなり、本格的に冬の訪れを感じる頃となりました。

あっという間に2学期が終わり、今年最後の月となりました。2学期は運動会や秋の芋掘り遠足、秋祭りにクリスマスなど... 沢山の行事を楽しむことができました。



☆ 保護者の皆様方のご理解とご協力に心から感謝致します。

1学期に比べて、友だちとの仲が更に深まりました。時には思いが上手く伝わらず、ぶっかたってしまうこともありましたがその都度、子どもたちは相手の気持ちを考え、自分の思いを伝えるにはどうしたら良いかを考えてきました。様々な葛藤を乗り越え1つの目標に向かい、協力し合うことができるようになりました。また、新しいことにもとんとん挑戦する姿が見られました。群読では絵本「またいた またいた」をグループや2人ずつ、全員



で読み、みんなと声と心を合わせて読む楽しさを味わいました。運動的遊びでは、鉄棒(前回り・逆上がり)、大縄(走り抜け・普通跳び・郵便屋さん)、跳び箱など沢山のことに挑戦しました。じも身体も大きく成長していることを実感します。

3学期も元気い、ほいの大好きなおみんと丁寧に寄り添い、自分らしさを発揮できる

よう導いていきたいと思ひます。そして明日からは冬休みに入ります。冬休みの間も子どもたちと保護者の皆様方の健康が守られ、楽しく過ごせますように... そして、

★ 温かな新年を迎えられますよう、心からお祈りします。



クリスマス

12月14日には楽しみに待っていた、こひり組のクリスマスの日を迎えました。普段とは違う雰囲気の中で緊張も感じる中、堂々と自分の役を演じ、クリスマスの嬉しい気持ちをみんなと分かち合うことができました。友だちと動きや台詞を合わせることに苦戦したり、2つの役を担ったり、難しい言葉も覚えたり... 1人ひとりが自分の課題を乗り越え、当日では素晴らしい姿を見ることができました。

当日は欠席の友だちの役を急遽子どもたちで助け合って演じ、無事に終えることができました。また、欠席してはいた友だちが元気に戻らなうなりたいという発信があり、その思いを受け止め、別日にもう一度パフォーマンスすることができました。誰かを思い、そして彼の気持ちになって取り組んだパフォーマンス。本当に素敵なものとなりました。

祝会では心をこめて作ったプレゼント交換を行いました。

プレゼントの松ぼっくりツリーは、渡す相手の喜ぶ姿を想像しながら制作をしました。「お家の人たち、喜んでくれるかな〜」「どんな顔するかな!」と期待を膨らませ、温かな気持ちに包まれました。迎えた当日、喜びの表情を見て、子どもたちも本当に嬉しそうでした。心に残る素敵なクリスマスの日となりました。

遊びの中の学びの芽

エピソード：大縄

園庭で遊んでいる際、大縄を乗せむひかり組を見ていたRくん。「郵便屋さん」の歌に合わせて跳ぶ遊びを楽しんでいるのを見て、「やってみたい!」と積極的に参加しました。跳ぶタイミングが難しい様子でしたが、お姉さんが「今!今!」と教えてくれました。苦戦しながらも最後まで跳べると、見ていたお姉さんが「自分のことのように喜んでくれました。そのことにまた嬉しさを感じたRくんでした。

後日、Rくんが郵便屋さんとしていて、Yちゃんが参加してきました。(しかしすぐには跳べない様子... 着せむひかりに「頑張れ!」とRくんが応援していました。再度挑戦し、「今!今!」と同じように応援する姿が見られました。跳べるようになったYちゃんを見て、Rくんは大喜び。「すごーい!!」と一緒に喜んで喜び合っていました。

自分が難しかったときに教えてもらったり、一緒に喜んでくれたりする経験から、友だちへの思いのりの気持ちが育ちます。



2023年度 ことりぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園 園長 有岡史季
2月13日発行 執筆 渡菜々子

冬の静けさに包まれながらも、幼稚園の中は子どもたちの明るい声が響き渡ります。雪が積もり、みんなが楽しみにしていた雪遊びをしました！ 園庭や屋上で雪合戦をしたり、雪だるまを作ったり、雪の上に寝そべり天使の羽を作ったり... 冬ならではの遊びを楽しみました。子どもたちは登園してくるとすぐに「外に行きたい!」「ホールで走りたい!」と話してくれます。園庭に出ると「氷鬼」や「ドロケイ」の集団遊びを友達と一緒にしたり、凍っている水たまりを見つてスcoopで割り、氷屋さんごっこに発展させたり、冬の寒さに負けないうらい元気いっぱいです! ホールでは短縄を持ってきて「先生見て!」と挑戦している前跳びや後ろ跳びを見せてくれます。クラスの中でも「八百屋さん」「ステレオゲーム」「シェスチャーゲーム」など沢山のゲーム活動を楽しみ、毎日みんなの笑い声が絶えません。また、「もうすぐでひかり組さんだ!」「はやくかっこいいひかり組さんにしたい!」と年長児に期待が高まる声も聞こえてくるようになります。進級に向け、これまでの生活習慣を改めて振り返り、1つ1つのことを丁寧にできるよう導いていきたいと思ひます。

さて、今月のクラスだよりは生活発表スペシャル号です!! これまでの取り組みの過程から見どころまでたっぷりお届けしたいと思います!

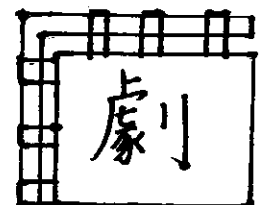
取り組みの姿・教師のねがい

教師の見たいところでも友だちを気にかけ、困っている友だちを見つけるとすぐに助けをかけるほど優しい心を持った子どもたちの姿が見られます。2学期からは更に集団遊びが深まり、協力し合ったり遊びに誘いかけたり...一緒に楽しく過ごす様子を見て、みんなが大好きな「おみこち、ともだち!」のシリーズを振り返りました。おみこちの「いたってともだち」のお話は、キツネのことを思い、内緒で誕生日の準備をするオオカミや、そんなオオカミの様子に気付いて手伝う動物たちが登場します。優しい溢れる登場人物がことり組にぴったりだと思ひ題材に考えました。

【人ひとり】自分の役にはなりにくく、演じる中で、友だちの良いところに気付いたり、更に良くしようとアイデアを出してくれたり、みんなが楽しい様子にしようと思ひ意欲的です。取り組みを通して更に友だちのことが大好きになった子どもたちです。


「絵本に出てきた大きな穴を教室でも掘ってみよう!」と聞かされると、子どもたちは早速にスコップを持ってきて「え、さかどらこい、どらこいらしゃ!」と準備万端!! 「え、さかどらこい、どらこいらしゃ!」と絵本に出てくる掛け声に合わせて、掘り始めました。すると、「大きな穴が掘れた!」「落ちるかも怖いから気を付けて!」とみんなには目には見えぬ大きな穴が見えており、想像する楽しさを表現する面白さを味わうことができました。そんな中、「本物のスコップで掘りたい!」と声が高まりました。考える力が養われるよう、教師はあらかじめ作っておくのではなく、子どもたちにどうやって作るのか聞いてみます。すると、「カムテープと新聞紙で作る!」「スコップのところに段ボールで空き箱を切っつけて!」と自分がイメージしているものを次々言葉で発信してくれます。普段の制作遊びを通しての経験の積み重ねから自分たちで考えたり、工夫したり、友だちと協力して取り組む力が身についているのだと実感します。

劇づくりをする中で、「この場面は掘っているからもっと掘った声と動きをしたらどう?」「懸念しているときは、首を下げてみたらいいんじゃない?」と様々なアイデアが出てきます。それぞれの場面の動きをみんな考えて、アレンジしたりしていくうちに、ことり組らしさがあるおみこちと発展していきました! また、劇の取り組みを進める中で、みんなの道具があれがいいんじゃないか!と気づくこともあります。自分の意見を伝えたり、友だちの意見を聞いていたりしながら取り組む姿に成長を感じます。

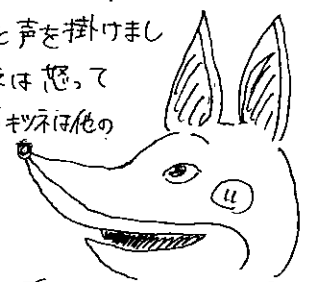
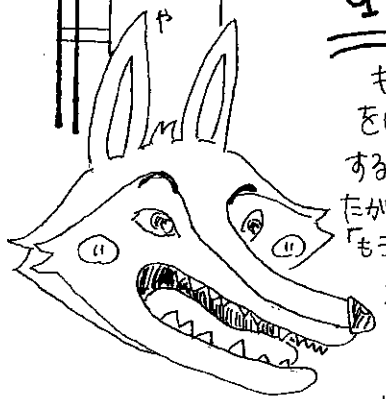


『いたってともだち』 内田麟太郎作

キツネとオオカミのコンビでお馴染みの「おみこち、ともだち!」シリーズ。「いたってともだち」はキツネに何かを内緒にしている心優しいオオカミと、内緒にされて落ち込むキツネが主役の心温まるお話です!

あらすじ  キツネとオオカミと一緒にトランプをしていました。ところが、居眠りばかりするオオカミ。

キツネは心配で帰ったフリをして様子を見ています。オオカミは「ほっかむり」をしてスコップを担ぎ始めます。気にはつたキツネはそと後をつけていきました。すると、穴掘りしているオオカミの姿が...! 手伝おうと声を掛けましたが、「駄目だ! 帰れ!」とオオカミに追い返されます。キツネは「もう遊びはいいからね!」と叫び、2人は喧嘩に... その後キツネは他の友だちのところへ行きますが、なぜか断られる始末... その頃、オオカミは穴を掘っていましたが、なんとスコップが折れてしまいました! そんな時、現れたのは森の友だちでした。一体なぜ!? オオカミは一体何を隠しているのでしょうか...!!



▷ 楽しい掛け声

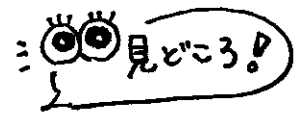
穴を掘る場面では「え、さかどらこい!」「どらこいらしゃ!」とみんなの声と掛け声を合わせて表現します! 元気いっぱい話す掛け声に注目です! また、「おみこちの歌」の替え歌に合わせてみんなが掘り進める場面もあります。歌詞にも是非注目してみてください!!

▷ 子どもたちの演技

この物語は特に喜怒哀楽の感情がたくさん見られます。喧嘩をする場面や、遊びを断られ悲しむ場面など... 様々な場面を役の気持ちや想像しながら演じます。取り組みの中で演技派の子もたくさん出てきました。可愛い演技に大注目です!!

▷ こたわりの小道具

スコップやるはし、楽器、帽子などたくさん的小道具を作りました! スコップは先端に茶色いカムテープを貼って土の汚れを表現したり、楽器は細かな部分まで本物のように再現したりと、こだわっていました!



歌 『あしたははれる』

作詞・作曲 坂田修
「好きだから、君が好きだから」「友だちさ、いつも、いつもでね」の歌詞のように、いつも一緒に過ごす大好きなことり組の友だちを想って歌います。元気いっぱい心を込めて唄います!

はい、本番!!

これまで様々な経験を通して、自信をつけてきた子どもたちです。それぞれの役にはなりにくく、自分の台詞を一人で話す経験を通して、更に自信がたつものにしてほしいと願ひ、考えました。本番は緊張もあると思ひます。当日は1人ひとりのありのままの姿を支えたいと思ひます。あなたへの眼差しをお願ひ致します!!



2023年度 ことりぐみ



クラスだより

教員教会幼稚園

長有岡史条

3月21日発行

執筆者 渡菜々子

暖かな陽の光を感じられるようになり、春の訪れを感じます。いよいよ最後のクラスだよりとなりました。大好きなことり組のみんなと過ごした1年間を振り返り、思い出を巡らせています。4月…進級に期待と緊張を持って教室に入ってきた子どもたち。新しい場所での新たな生活にワクワクの表情でいっぱいでした。あ水からあ、という間に1年が経ちました。みんなと声を合わせて歌を歌ったり、園庭やホールで身体を思いきり動かして一緒に走ったり、集団遊びを何度も繰り返し楽しんだり…みんなと過ごす毎日ほどとても楽しくて、明日の計画を立てる度に子どもたちがどんな顔をするのか、どんな気持ちを持って取り組むのか想像しながら過ごしていました。みんなと心をひとつに取り組んだ運動会やパフォーマンス、生活発表などの行事では、一人ひとりが自分の力を最大限に発揮することができました。大きき緊張を乗り越え、自分の役を最後まで全うし、本当に全員が素晴らしいかたです。毎日みんなと笑い合い紡いだ日々…時には思うようにいきず、涙することもありました。それでも、友だちと話し合ってお互いの気持ちに気付くことが出来たり、苦手なことも何度も挑戦したり…日々成長していく子どもたちの姿を真逆で見取ることができ、大きき喜びと嬉しい気持ちでいっぱいになりました。さあ、次年度はいよいよ最高学年、ひかり組です!! これまでの経験を通して身に付いた自信や、みんなの元気いっしょの力があれば、あと素敵な幼稚園のリーダーになれることでしょう!! これからも大好きな友だちと一緒に新しいことに挑戦し、その度に様々なことに気付き、成長することができまように…お祈りしています。

子どもたちと過ごす毎日ほど本当に楽しくて幸せでした。保護者の方々のお支えとあたたかな眼差しにじまり感謝致します。1年間、本当にありがとうございました! ことり組担任 渡菜々子

ことりぐみの思い出 楽しめたね!!

うた

- ♪ 世界中のこどもたちが
 - ♪ にじむこうに ♪ おぼけなてないぞ
 - ♪ てのひらそ太陽に ♪ 歌えパンパン
 - ♪ あしたはほれる ♪ ありがとうの花
- ことり組の子どもたちは元気に歌がびたり!
みんなと声と心を合わせ、歌うことを毎朝楽しみました!!

おそび

みんな大好きミニゲーム! 「もう一回!!」と毎回繰り返して楽しむ子どもたちです!!

- ▷ ジェスチャーゲーム おそびが出す問題は大盛り上がり!
- ▷ 椅子取りゲーム ▷ なんでもバスケット ▷ 動物園に行こうよ
- ▷ 言葉集め 4-4対戦はいつも白熱!
- ▷ たろまさんの日、たろまさんが乗ったアレソバパーション
- ▷ 相撲対決 ▷ 昆虫本極拳 etc...

17キング

- いちごとお豆腐のホットケーキ
- とうもろこしパーティー
- さつまいもパイ
- 餃子の皮でピザ作り
- シチュー作り

ほっぺたが落ちるほど、おいしくて楽しいキングができました!

おでかけ

津内公園、野坂山(ひかり合同)、教員教会
氣比神社(いちご・たんぽぽ合同)
防災公園(ひかり合同)、大島公園(ひかり合同)

みんなの強い足でいろいろなところへ出掛けました! いっしょにクラスの友だちと一緒に出かけることができて嬉しかったです!

だいすきはことりぐみさんへ
まいにちたくさんはしゃいで、わらって、あそんで…
みんなの「わたりせんせい!」とよんでくれるこえがすごくうれしかったです。いっしょけんめいにならなくていいんだ。だんごや(おぼ)ん、いつだっておぼ…(おぼ)んとうにたのしかたね! まいにちせいかうするみんなのすがたをみることができて、せんせい(おぼ)あわせものさうごつきいっしょいっしょにわたりぐみさんへ! みんなにほめるのかたのしみです!! これからもみんながえが(おぼ)いっしょにすごせるように。わたりぐみさんへ

たくさんあそんで、たくさんはしゃいで、たくさんわらって
できなかったこともチャレンジしてできるようになって
ほんとうに、こころもからだもおおくなりましたね。
いろいろなことにチャレンジして、ちかちかともだちと
あそぶやい、こころをもた、まらまらえが(おぼ)いっしょの
ことりぐみさんへ、せんせい(おぼ)だいすきです。♡
4がつからは、ようちんさんのリーダーさん!!
これからもあそんでいきます。あそびたいことりぐみさんへ、
やまとゆうこ